

令和7年度当初予算（一般会計）の要求状況等について

1 令和7年度当初予算編成の基本方針

(1) 予算特別枠の設定 「新しいおおいた共創枠」25億円（対前年+5億円）

令和7年度は、本年9月に策定した「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」の実行元年として、計画の力強いスタート及び着実な推進に向け、諸施策を積極的に展開する必要があります。そのため、過去最高額と並ぶ25億円の予算特別枠「新しいおおいた共創枠」を設け、効果的な新規・重点事業を構築し、県民とともに新しいおおいたを創りあげていきます。

(2) 行財政改革の推進

義務的経費の増嵩など、地方財政を巡る状況が一層厳しさを増す中、「安心・元気・未来創造」の大分県づくりの実現に向けては、それを下支えする安定的な行財政基盤の構築が不可欠です。

そのため、「大分県行財政改革推進計画2024」に基づき、歳入・歳出両面にわたる行財政改革の取組を更に進めていきます。

2 予算の要求状況

○要求額（事業費ベース）

555,748百万円

6年度予算額

542,397百万円

（対前年度+13,351百万円、+2.5%）

○うち「新しいおおいた共創枠」

3,964百万円（135事業）

6年度特別枠予算額

2,844百万円（133事業）

※予算要求額は現段階のものであり、今後の編成作業で変動し、予算案となります。

3 公表及び意見募集

(1) 公表方法

- ・県庁ホームページ
- ・県情報センター（県庁舎本館1階）、地区情報コーナー（各振興局、地方事務所）

(2) 意見募集

- ・募集期間：令和6年12月11日（水）
～7年1月10日（金）
- ・提出方法：意見応募用紙に、氏名・年齢・市町村名を記載し、郵送・FAX・電子メールにより各部局主管課へ提出

※いただいたご意見は、参考とするとともに、ご意見に対する県の考え方等を捕捉して公表します。

令和7年度 当初予算（一般会計）要求概要

（単位：百万円、％）

部局名	7年度 当初要求額	6年度 当初予算額	増減額	増減率	増減の主な事項
総務部	180,544	172,995	7,549	4.4	・県税交付金・清算金・徴税費の増 ・公債費の増 ・退職手当基金積立金の増
企画振興部	5,337	4,574	763	16.7	・委託統計費の増 ・DX・GXによる地域交通の再構築支援事業費の増 ・県立美術館開館10周年記念事業費の増
福祉保健部	113,876	107,046	6,830	6.4	・後期高齢者医療等推進事業費の増 ・介護サービス基盤整備事業費の増 ・障がい者自立支援給付費県負担金の増
生活環境部	8,182	5,095	3,087	60.6	・防災ヘリコプター更新事業費の増 ・防災情報通信システム更新事業費の増 ・おおいたグリーン事業者認証推進事業費の増
商工観光労働部	69,612	78,133	△ 8,521	△ 10.9	・中小企業金融対策費の減 ・企業立地促進事業費の増 ・大阪・関西万博を契機とした誘客等促進事業費の増
農林水産部 （うち公共事業）	50,976 (27,428)	50,639 (27,485)	337 (△ 57)	0.7 (△ 0.2)	・漁業取締船代船建造事業費の増 ・肉用牛生産基盤拡大支援事業費の増 ・全国豊かな海づくり大会開催事業費の減
土木建築部 （うち公共事業）	95,391 (68,599)	94,306 (68,172)	1,085 (427)	1.2 (0.6)	・道路災害関連事業費の増 ・県営住宅建設事業費の増 ・災害復旧事業費の増
教育委員会	23,256	21,438	1,818	8.5	・県立学校施設整備事業費の増 ・大分県公立学校情報機器整備基金事業費の増 ・DXハイスクール推進事業費の増
警察本部	6,775	6,362	413	6.5	・交通安全施設高度化推進事業費の増 ・県民と未来をつなぐ交通事故ゼロ事業費の増
会計管理局 議会・人事委員会 監査委員 事務局	1,799	1,808	△ 9	△ 0.5	・財務会計システム更新事業費の減
合計 （うち公共事業）	555,748 (96,027)	542,397 (95,657)	13,351 (370)	2.5 (0.4)	

（注）人件費を除く事業費ベースの数値
表示単位未満四捨五入の関係で、内訳と合計等が一致しない場合がある。